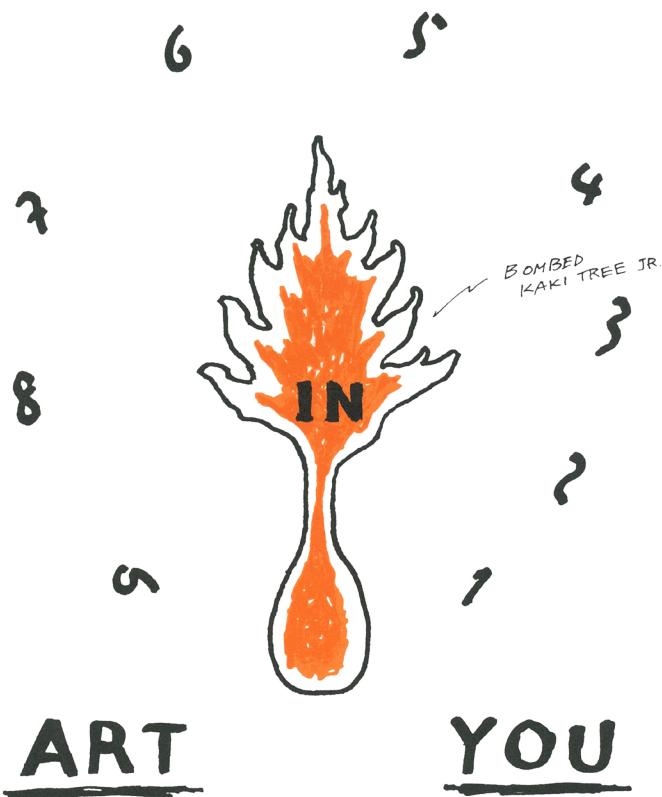


# 植樹式 2016



時の蘇生・柿の木プロジェクト

# 目次

2020 年 更新

3月19日		ビアブレシア公園 イタリア・ブレシア県・ロデンゴサイアーノ市	1
3月20日		晴嵐館 書道の美術館 日本・愛知県・江南市	2
4月2日		サン・ジャコモ・デッラ・セニヨーテ小学校 イタリア・マントヴァ県・サン・ジャコモ・デッラ・セニヨーテ市	3
4月9日		パデルノ・フランチャコルタ小学校近くの公園 イタリア・ブレシア県・カステニヤート市	4
4月9日		ガエターノ・ネグリ障害者支援協会 イタリア・ミラノ県・ミラノ市	5
4月9日		カステイリオーネ・オローナ中学校 イタリア・ヴァレーゼ県・カステイリオーネ・オローナ市	6
4月29日		ニッコロ・トンマゼー才総合学校 イタリア・トリノ県・トリノ市	7
4月29日		フェルゲイラス市立図書館 ポルトガル・リクサ	8
9月17日		ウブントウ公園 イタリア・コモ県・ルラーテ・カッチーヴィオ市	9
		アツツアーノ・メッラ総合学校 イタリア・ブレシア県・アツツアーノ・メッラ市	10

# ビアフレシア公園

イタリア

ブレシア県・ロデンゴサイアーノ市

2016年3月19日

3月19日に、市民によって管理されている5000平方メートルの広さの公園に柿の木が植樹されました。この公園には、エディブル・ランドスケープ（食べられる景観：果樹や野菜が植えられている）があり、多くの植物や樹木が植えられています。



植樹式は、リヨンと姉妹都市になった記念に植樹され、リヨンからもたくさんの中学生が参加してくれました。みんなで寄せ書きを行い、柿の木は三角の木製の低い柵によりまわりを囲まれ、近くに立派なプレートも設置されました。さらに、4月6日には平和会議も開催されました。



# 晴嵐館 書道の美術館

日本

愛知県・江南市

2016年3月20日



3月20日に、愛知県江南市にて植樹式が行われました。

植樹場所は公益財団法人晴嵐館の敷地内にある小さなガーデンです。（晴嵐館とは日本を代表する書家 大池晴嵐の作品を保存・展示、また書道教育を行う教育施設です。

当日は書道教室に通う子どもたちを中心に約40人の方々が参加してくださいました。また、愛知県のゆるキャラ「ブンゾー」も駆けつけてくれました！

平和を願って書いた「字」を展示する「平和の柿アート」展も同時に開催され、954点もの作品が集まつたそうです。



# サン・ジャコモ・デッラ・セニヨーテ小学校

ITALIA イタリア

植樹式 マントヴァ県・サン・ジャコモ・デッラ・セニヨーテ市

2016年4月2日

2017年 再植樹



# パデルノ・フランチャコルタ 小学校近くの公園

イタリア

ブレシア県・カステニヤート市

2016年4月9日

4月9日に、イタリア・BS・カステニヤートのパデルノ・フランチャコルタ小学校のアブラーミ・マリレーナ先生から申し込みがあり植樹式がおこなわれました。この小学校では、数年前より、平和に関するプロジェクトを開始し、たくさんの企画を進めてきています。子どもたちに、戦争は人々の成長や発展のためにならないという信念を持ってもらうために、この植樹の取り組みを通じ、プロジェクトを進めてきました。

当初の予定では、校庭に植樹することでしたが、実際の植樹は、小学校近くの公園で行われました。4月9日の植樹式には、子どもたち、子どもの両親、地元の団体から多くの参加してくれました。近くの大きな木を利用し、ダンボールで平和の約束などの飾りつけを行い、音楽や歌でお祝いしました。植樹された柿の木からは既に小さな芽がでていました。



# ガエターノ・ネグリ障碍者支援協会

イタリア

ミラノ県・ミラノ市

2016年4月9日

4月9日、イタリア・ミラノのガエターノ・ネグリ障碍者支援協会で植樹式が行われました。

こちらは、障害を持つ人々を支援する目的で1961年に設立されました。設立以来、社会と障害者たちに、かれらもまた価値ある人間であり、他者と等しい権利を有するという認識を高めること、障害者の生産能力にかかわらず、精神的価値と倫理的存在であることを基盤にした関係構築のための作品と実例制作を支援することを目的に活動を続けています。

柿の木プロジェクトのことは、昨年出版された「柿の木の物語」(イタリア語翻訳版)で知り大きく触発されたとのこと。先生方は、柿の木プロジェクトを通して、施設内の子どもたちと、施設外の子どもたちの出会いの機会になることを期待しました。

植樹申込は、ティッツィアーナ・ヴォルタさんを通して行われましたが、彼女が自身の結婚式の翌日に開催した会でこの団体の方と知り合い、柿の木プロジェクトの話を聞き、柿の木の本のことを知ったことが今回の植樹につながったそうです。植樹式では、未成年の子どもたちを中心に、柿の木をモチーフにした陶器などの作品がたくさん制作されました。



# カスティリオーネ・オローナ中学校

イタリア



ヴアレーゼ県・カスティリオーネ・オローナ市



2016年4月9日

植樹は、ヴァーレーゼ県のオローナ市より申し込みがありました。Fuji会のロサリオ・マニセラ氏を通して、柿の木プロジェクトを知ったそうです。

植樹式は、4月9日にオローナ中学校で開催されました。いくつかの学校からの子どもたち、市長をはじめ、多くの市民も参加してくれました。日比野克彦デザインの柿の木ふろしきが紹介され、植樹された柿の木のまわりには、子どもたちが絵を描いた少し大きな石が並べられました。また、中学校校内には子どもたちによる絵や作品が展示され、多くの人が鑑賞していました。地元の新聞にも大きく取り上げられました。



Vedano Olona, una giornata al Cre Arca del Seprio  
VEDANO OLONA, 9 apr. Dopo uno giorno di pioggia, i bambini delle scuole primarie e medie hanno potuto finalmente partecipare alla piantumazione dell'albero della pace. L'idea è stata di don Giacomo Pellegrini, parroco della chiesa dei Santi Quirico e Giulitta. Il presidente della Pro loco, Gianni Gatti, ha presentato la piantina a tutti gli ospiti. Inaugurazione con il sindaco, Franco Sartori, e il vescovo monsignor Giacomo Dalla Torre.

Castiglione O. - Vedano O. - Gornate O. 48  
LA CERIMONIA DI PIANTUMAZIONE SI È SVOLTA SABATO ALLE MEDIE  
L'albero della pace trova casa accanto agli studenti  
Gornate, Bossi all'inaugurazione  
CASTIGLIONE OLONA Sono state presentate domenica alla comunità



# ニッコロ・トンマゼーイオ総合学校

イタリア



トリノ県・トリノ市



2016年4月29日



植樹申込は、トリノ市からありました。

植樹式は、4月29日にニッコロ・トンマゼーイオ総合学校で行われました。子どもたちは授業の中で「被爆柿の木」について学んできたそうです。

少し大きな石には子どもたちのメッセージが描かれています。これらの石は、植樹された柿の木のまわりに配置されました。植樹式では子どもたちによる歌、日本の歌の合唱、俳句の朗読などが行われました。

また、3月20日に植樹式を開催した晴嵐館（愛知県江南市）で展示された子どもたちの作品の何点かをイタリアの子どもたちの絵と一緒に展示してくれました。



# フェルゲイラス市立図書館



 ポルトガル

 リクサ

 2016年4月29日



HEARTS という刺繡会社から植樹申し込みがありました。

HEARTS の製品は、クオリティを重視しており、刺繡はすべて 8人の職人による手作業で行い、製品を作っています。ファスナー箇所も、通常なら皮革を使用するところは、すべてコルクの素材を使用しますというようなこだわりです。HEARTS には、「The Child Artist」というブランドがあり、このブランドは、子どもたちのアート作品を元にハンドメイドの女性用ファッショニアクセサリーを作っています。子どもたちの創造性を世に発表したいという思いから始まっているそうです。以前よりこのプロジェクトは進行しており、過去にも恵まれない子たちの施設とのコラボレーションを行い、その施設に売り上げの一部を寄付してきました。

柿の木プロジェクトのことはネットで見つけたそうです。コラボレーション商品を作らないかとの話があり、2015年夏にビッグサイトで展示会の時にポルトガルから来日した CEO の Tiago Viera さんと担当者の Patricia Costa さんの二人と直接お逢いし、話をすすることができました。

時の蘇生・柿の木プロジェクト | 2016 植樹式

その後、「The Child Artist」柿の木プロジェクトは、植樹式とワークショップに参加してくれた子どもたちの柿の木の絵の中から、3枚が選ばれ Twill (スカーフ) が完成。WEB 上で販売しています。

The Child Artist:

<http://www.thechildartist.com/ja>

売り上げの一部は、柿の木プロジェクトの事務局にフィードバックされることになっています。

今回、一番大変だったのは、柿の木の輸送でした。スムーズにポルトガルの空港までは到着できたのですが、その後、多額の関税をかけられたり、大切な植物検疫証明書を紛失されたり、HERTS の担当者は、山のような書類を準備しなければならなかったようです。もちろん、日本の柿の木事務局からも様々な書類をお送りしました。それでも 2月 3日に日本から送った柿の木は、3月 24日に無事にポルトガルに到着しました。また、輸送に 1ヶ月半もかかったにもかかわらず、柿の木は元気でした。

植樹式は、1ヶ月遅れとなりましたが、4月 29日にフェルゲイラス市立図書館の庭で行われました。最初に図書館の中で、柿の木の話を聞いた子どもたちは、柿の実をつくり、紙に描いた大きな柿の木に貼っていくワークショップを行いました。そして、図書館の庭で「被爆柿の木 2世」を植樹することができました。最後まであきらめないで、税関とのやりとりを続けてくれた HEATS の皆様に心から感謝します。

# ウブントゥ公園

イタリア



コモ県・ルラーテ・カッチーヴィオ市



2016年9月17日



2017年再植樹

LA PROVINCIA  
DOMENICA 18 SETTEMBRE 2016

Olgiate e Bassa Comasca 43

## L'albero della pace Il prefetto ai giovani «Siete stati bravi»

**Lurate Caccivio.** Bruno Corda ha partecipato alla piantumazione di un kaki arrivato da Nagasaki «Siete un esempio di rispetto del bene pubblico»

LURATE CACCIVIO

«Bravi ragazzi, avete dato un bell'esempio di rispetto e valorizzazione delle cose pubbliche». Così il prefetto Bruno Corda, intervenendo ieri pomeriggio alla manifestazione "110 note per una vita", si è complimentato con i giovani dell'associazione Parco Ubuntu che hanno strappato dal degrado l'area comunale di duemila metri quadrati ai piedi di villa Pini per riqualificarla e restituirla alla collettività.

Da Nakasaky

Nella parte del Parco Ubuntu più esposta al sole, ieri è stato piantumato un kaki di Nagasaki, figlio dell'albero sopravvissuto alla bomba atomica. Cerimonia abbinata al maxi-concerto di duecento musicanti dei Corpi musicali di Lurate Caccivio, Brugherio, Meda e Triuggio, per i 110 anni della banda cittadina.

«Siamo qui per la bellezza della musica e per il fatto che tanti giovani abbiano contribuito a sistemare un'area che era deteriorata - ha sottolineato il prefetto - Questo vuol dire avere rispetto dei luoghi in cui si vivono».

ve, metterci tempo, coraggio e voglia per rispettarli e valorizzarli».

Un sincero ringraziamento ai ragazzi anche dal sindaco, Anna Gargano, perché: «Hanno lavorato per far sì che nell'arco di un anno si realizzasse questo bellissimo parco a disposizione della collettività e significativo per tutti i simboli che contiene. Abbiamo lavorato come amministrazione affinché si realizzasse questo sogno».

Rivolgendosi alla banda, Gargano ha rimarcato: «È un'istituzione che ci invadono ovunque si presenti. Ringrazio la banda per il suo lavoro che dà alla nostra cittadina. La banda di Lurate Caccivio, in cui suonano giovani e meno giovani e intere famiglie, ha realizzato il sogno di unire i giovani alle nuove e vecchie generazioni».

Anche il nuovo parroco, don Angelo Fontana, si è complimentato con i ragazzi che hanno dato forma al Parco Ubuntu. «Questo parco non è solo un punto di ritrovo, ma all'interno ci saranno aree tematiche che potranno fornire spunti di riflessione. Darà la possibilità di

imparare qualcosa in modo diverso, senza vecchi libri disegnati - ha sostenuto Riccardo Molaro, uno degli artefici dell'area verde - La gente, mentre sarà qui a grigliare e parlare insieme, potrà ritrovare il senso di appartenenza al nostro paese».

L'ispirazione

Il nome è ispirato alla frase di Nelson Mandela "Io sono ciò che sono per merito di ciò che siamo tutti"; «Questo parco non è frutto del lavoro di un singolo, ma di tutti insieme. Non è il nostro parco, ma tutta la comunità è parte di quest'area verde».

Simboli di fratellanza e pace Puvivo, donato dall'amministrazione ai ragazzi del Parco Ubuntu, e il kaki di Nagasaki. «Questo è il figlio della pianta che ha resistito a 300 metri dall'epicentro della bomba atomica - ha ricordato Francesco Foletti, referente italiano del progetto "Kaki tree project" - è l'esempio della resistenza. Ringrazio questi ragazzi perché stanno dando un segnale agli adulti di quello che vuol dire mettersi a disposizione per una cosa nuova».

Manuela Clerici



I ragazzi del parco Ubuntu con il sindaco Anna Gargano e il prefetto Bruno Corda



Un momento della cerimonia



Il colpo di vanga del prefetto



La Filarmonica Santa Cecilia schierata



Il parroco, don Angelo Fontana

# アツツァーノ・メッラ総合学校

ITALIA イタリア

植樹 ブレシア県・アツツァーノ・メッラ市

2016年

2017年3月25日 再植樹

